

町出身の高校生アスリートが大活躍!

【内野 艶和(うちの つやか)さん 自転車競技】

宇美小、宇美中出身で祐誠高校3年生(大会当時2年生)の内野さんが、1月9日～13日の5日間にかけて、ジャカルタで開催された2019アジア自転車競技選手権大会において素晴らしい成績を収めました。

- ・ジュニア女子オムニアム 準優勝
- ・女子ジュニアスクラッチ 準優勝

また、3月21日～24日に北九州市と熊本県で開催された全国高校選抜自転車競技大会でも3種目で優勝しました。

- ・インディヴィデュアル・パーシュート 優勝(大会新記録)
- ・スクラッチ 優勝(大会2連覇)
- ・個人ロードレース 優勝(大会2連覇)

中学校ではバスケット部に所属していた内野さん。福岡県の『タレント発掘事業』で自転車競技の才能が開花し、高校進学からわずか2年で日本を代表する高校生アスリートへ成長しました。

「2024年のパリオリンピック出場を見据えています」と語ってくれた内野さんは、日本自転車競技連盟の女子ジュニア強化指定選手にも認定され、多くの大会で素晴らしい成績を収め、これからのさらなる活躍が期待されています。

【下村 日奈子(しもむら かなこ)さん フェンシング】

桜原小、宇美中出身で玄界高校2年生(大会当時1年生)の下村さんが、3月22日～24日にかけて愛媛県で開催された全国高等学校選抜フェンシング大会に団体戦で出場し、全国優勝しました。

- ・女子サーブル団体 優勝

中学校では、陸上部に所属し県大会にも出場しています。福岡県の『タレント発掘事業』でフェンシングの適性を見いだされ、競技転向し、わずか1年で全国優勝するまで急成長しました。

「次は連覇を目指します。」と語ってくれた下村さん。残りの高校生活約2年でどこまで成長するのか楽しみな選手です。



▲全国優勝おめでとうございます! (左)内野さん (右)下村さん

町の空手道場の選手が世界大会で優勝!

3月17日(日)、アクション福岡(福岡市)で「2019手塚杯世界空手道選手権大会」が開催され、町の空手道場「実践武道空手 飛凰会」に所属する森麗有さん(宇美中)が中学女子1・2年の部に出場し見事優勝、森躍雲さん(井野小)が小学3年男子の部で3位入賞を果たしました。同道場に所属する選手の皆さんは、東京都内で開催された「第15回全日本少年少女空手道選手権大会」や、「第9回2019選抜首都圏大会」でも優れた成績をおさめています。おめでとうございます!



▲大会結果報告に町長のもとを訪れた飛凰会の皆さん

行政相談委員が委嘱されました

総務大臣から4月1日付けで山崎澄子さん、垣内一雄さんが行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、社会的な信望があり、行政運営の改善について理解と熱意を有する人を総務大臣が委嘱するものです。地域住民の身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組み、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事を無報酬で行っています。

「行政相談」は毎月第1火曜日(日曜日、祝日および施設休館日により日程が変更になる月もありますので広報などをご確認ください)の13時から16時までうみ・みらい館2階の研修室で開設しています。

また、宇美町社会福祉協議会では「心配ごと相談」を毎月第1、3木曜日の9時30分から12時30分まで開設しています。



▲行政相談委員の垣内さん(左)山崎さん(右)

男女共同参画講演会が開催されました

4月13日(土)、し〜ず・うみで、福岡県男女共同参画センターあすばるのセンター長 神崎智子さんを講師に迎え、「人生明るく、楽しく過ごしていく考え方」と題して講演会が開催されました。

講演会では、神崎さんの仕事や家庭での経験をもとに、人生の中で大事なことやいつでも楽しくいる考え方をお話していただきました。参加者アンケートでは「楽しくて有意義なお話でした。」や、「何事も断らずチャレンジしていくことが大事」などの感想がありました。



▲講演会会場の様子

宇美町戦没者合同慰霊祭が行われました

4月18日(木)、平成31年度宇美町戦没者合同慰霊祭が宇美公園で厳かに執り行われ、町遺族会、町議会議員、福祉関係団体関係者など66人が参列し、恒久平和を祈りました。



▲戦没者の遺族を代表して挨拶する遺族会会長



▲戦没者の方々のご冥福と平和への祈りを捧げました

大切に育てます ～「人権の花」運動～

昭和57年に福岡県の人権の花に選ばれた「ひまわり」。花を育てることで、協力することや命の尊さを実感し、優しさと思いやりの心を育てることを目的とした「人権の花運動」の一環として人権擁護委員による人権教室と種植えを行いました。

今年度は、桜原小学校と宇美東小学校の3年生の児童を対象に実施し、人権教室では、DVDを真剣なまなざしで鑑賞する姿が見られ、その後児童1人ひとりが丁寧に種を植え、やさしく土をかぶせる作業を行いました。これから花と共に成長していく児童たちの姿が楽しみです。



▲種植えをする子どもたち(桜原小) ▲人権擁護委員による人権教室(宇美東小)

平成31年 宇美八幡宮 春季大祭奉納弓道大会開催

4月15日(月)、福岡近隣のシニア弓道愛好者が集まり「平成31年 宇美八幡宮春季大祭奉納弓道大会」が、宇美町スポーツ協会弓道部主催で開催されました。

晴天のなか、会場は静まりかえり、凛とした立ち姿で弓を引く様子が印象的で、最高齢88歳の選手をはじめ、総勢125人が28m先の直径36cmの的に向かって一射一射丁寧に弓を射りました。



▲集中して弓を射る選手たち